



楽しい、安心できる雰囲気を作るために

全員登校が始まって1週間がたちました。全ての教科で授業開きが行われ、教科担任の先生との新しい出会いがありました。その出会いの中にきっと今までにはない新しい要素があったのではないのでしょうか。その新しい要素を「素直な心」で受け止めて、ぜひ「新しい自分」になるきっかけとしてほしいです。

1週間が過ぎて、みなさんの様子にも少しずつ変化が出てきました。最初は休み時間になっても、誰とも話すことなく、自分の席で次の授業を待っていることが多かったですが、だんだんと話す姿を見かけるようになってきました。担任の先生とも楽しく話している姿も多くなってきましたね。これからもソーシャルディスタンスを保ちつつ、コミュニケーションの機会を大切にしてほしいと感じました。ただ、そこでみなさんに気を付けてほしいことがあります。それは、「雰囲気」です。楽しいもの、安心できる教室の雰囲気をつくってほしいです。では、楽しい、安心できる雰囲気とはどのような雰囲気だと思いますか。例えば、あなたは一人でバスに乗っているとします。そこへ、2、3人の知り合いでバスに乗ってくる人がいました。その人たちは、大声で話したり、他の人を見てくすくすと笑ったりしています。その人たちはとても楽しそうです。このバスの中は楽しい、安心できる雰囲気があるのでしょうか。私はないと思います。なぜなら、その人たちだけが楽しいだけで周りの人たちは嫌な気分になっているからです。特に、他の人を見てくすくす笑う行動は、周りの人を不快な思いにさせます。つまり、楽しい、安心できる雰囲気とは、教室のいる人たちに思いやりの気持ちをもつことが求められるのです。教室にいるのは、仲の良い人たちだけではありません。次の授業を準備している人もいるだろうし、次の日の課題に早くも取り組んでいる人がいるでしょう。それらの人たちのことを思いやる気持ち。それがクラスを楽しい、安心できる雰囲気をつくっていくことにつながります。

一人一人が楽しい、安心できる雰囲気づくりを意識してほしいです。そうすれば、あなた自身が楽しい学校生活を送ることにつながります。

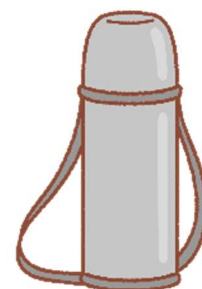
(文責：鈴木基之)

■来週の予定

日	曜日	主な行事
15	月	集会
16	火	3年岡崎学力検査 2・3年通常部活動開始 部活動見学（下校完了16:00）
17	水	部活動見学（下校完了16:00）
18	木	部活動見学（下校完了16:00）
19	金	部活動見学（下校完了16:00）

☆保護者の皆様へ

- ・部活動見学に関しましては、学校の部活動について知る機会となります。よって、所属の希望の有無にかかわらず、全員参加となりますので、ご承知おき下さい。
- ・気温が上がってきましたので、熱中症対策のため、お子様に十分な水分補給ができるように準備をよろしく願います。



■単元テスト①日程・範囲表

日	教科	範囲
6/25 (木)	数学	<input type="checkbox"/> 教科書 最初～P 2 2 <input type="checkbox"/> 数学の友 最初～P 1 1 <input type="checkbox"/> 振興会プリント S 1、2
6/26 (金)	国語	<input type="checkbox"/> 教科書 P 1 4～P 3 4, P 4 1, 4 2 <input type="checkbox"/> 国語の学習 P 6～P 1 9 <input type="checkbox"/> 振興会プリント 1
6/29 (月)	理科	<input type="checkbox"/> 教科書 はじめ～P 31, 38, 46 <input type="checkbox"/> 理科の学習 はじめ～P 8まで <input type="checkbox"/> 理科演習 1, 2, 3
7/2 (木)	社会	<input type="checkbox"/> 地理の教科書 P 5～2 0 <input type="checkbox"/> 地理の学習 P 2～9 <input type="checkbox"/> 都道府県名・県庁所在地
7/3 (金)	英語	<input type="checkbox"/> 教科書 P 8 (zero～tenのみ)、1 2～1 9、2 2～3 3 <input type="checkbox"/> ジョイフルワーク P 4～1 7 <input type="checkbox"/> 語順トレーニング P 4～7

☆中学に入学して初めてのテストになります。テストは、その範囲から必ず出題されます。範囲表が発表されたら、必ずそのページを確認しましょう。また、練習問題などがその範囲には含まれることが多いですが、その問題を繰り返し（最低2回）解くようにしましょう。答えを見て、問題を思い出せるくらい取り組むといいですね。また、その問題を解くときに答え合わせをていねいにやるようにしましょう。間違った答えを覚えてしまってはいけません。漢字が正しく書けているかなど見直してください。

☆対策は自分で計画的に進めましょう。毎日の課題である「全力ノート」もその対策の一つです。授業の予習、復習もその対策にもちろん含まれます。毎日の家庭で取り組む学習が授業の内容を理解することから、自分で説明できるようになるまで取り組むことが対策につながります。

